

- 3月3日(火) 「新型コロナウイルス」対応の現状として
  - ・留萌市危機管理指針に基づく経過説明の確認。
  - ・小中学校等に臨時休校に伴う対応確認など。
- 4月9日(木)
  - ・留萌振興局内で感染者1人の報告に伴う今後の対応についての確認。
  - ・議会議の3密の抑制を確認。
- 4月30日(木)
  - ・留萌市特別定額給付金事業の確認。
  - ・子育て世帯への臨時給付金事業の確認。
  - ・留萌PUSHプロジェクト始動報告および確認等。
  - ・留萌市議会として、「新型コロナウイルス」対策に伴う意見聴取、財源確保に向けた



▲留萌PUSHプロジェクト第3弾『デリバリータクシーター留』

- 5月12日(火)
  - 留萌市議会として、地方創生臨時交付金1億3648万円の事業要望等を検討。

### タブレット導入で効率的、スピードある議会活動に！

- ①会議開催など事務局からの連絡は、ラインワークスという機能を使って周知されます。議会カレンダーでスケジュール管理することができます。
- ②議会資料を印刷することなく「定例会」「常任委員会」などそれぞれの会議ごとにデータ送信されます。
- ③議員が事前に内容を確認し、質問したいことや、疑問点を直接書き込むことができます。
- ④議員はどこにいても常に最新の情報を手に入れることができます。災害時には現場写真を瞬時に行政に伝えることもできます。



▲1台のタブレットに議会資料を集約

# 留萌市議会危機対策会議

「新型コロナウイルス感染症拡大防止対策」に取り組むため、市議会危機対策会議役員会を開催。3月3日に全議員で構成される「危機対策会議」で国内・道内の感染者数の現状、留萌市が「レベル3非常体制」の危機管理指針に基づき対応することを確認しました。市本部会議の情報が瞬時にタブレットへ配信されます。留萌市議会では、留萌市が支援事業をスピード感を持って進めていくため、3回の議員全員による危機対策会議、2回の拡大役員会を開催し対応しましたので、主な内容について抜粋でお知らせします。

## 留萌市議会危機対策会議

## 全議員の意思統一の確認。

- 3月3日(火) 「新型コロナウイルス」対応の現状として
  - ・留萌市危機管理指針に基づく経過説明の確認。
  - ・小中学校等に臨時休校に伴う対応確認など。
- 4月9日(木)
  - ・留萌振興局内で感染者1人の報告に伴う今後の対応についての確認。
  - ・議会議の3密の抑制を確認。
- 4月30日(木)
  - ・留萌市特別定額給付金事業の確認。
  - ・子育て世帯への臨時給付金事業の確認。
  - ・留萌PUSHプロジェクト始動報告および確認等。
  - ・留萌市議会として、「新型コロナウイルス」対策に伴う意見聴取、財源確保に向けた

## 市の対応会議から (抜粋)

- 【3月9日(月)】市内小中学校の休校、児童センター・子育て支援センターの閉鎖など確認。
- 【3月19日(木)】市内公共施設における消毒・マスクの着用、発熱者の利用制限し、25日から通常再開を確認。
- 【3月30日(月)】小中学校入学式の対応。市内路線バス減便などの確認。
- 【4月10日(金)】濃厚接触者PCR検査結果について報告。
- 【4月17日(金)】公共施設対応、経済対策についての方向性提案。
- 【5月1日(金)】子育て世帯支援、事業者への融資状況およびゴールデンウィーク緊急市長メッセージ確認。
- 【5月5日(火)】小中学校臨時休業の延長、公共施設休館の延長などを確認。
- 【5月8日(金)】地方創生臨時交付金の今後の対応、市内経済の影響などを確認。
- 【5月15日(金)】地方創生臨時交付金事業として、市議会要望も含め国に申請する報告確認。
- 【5月22日(金)】休館している施設の再開、留萌PUSHプロジェクトの進捗状況を確認。
- 【5月29日(金)】6月1日からの学校授業の対応確認。留萌市立病院感染病床は、6月末まで継続予定であることを確認。

## 留萌市議会だより

第137号

令和2年8月1日発行

### 留萌市議会事務局

TEL42-1907 FAX43-6700  
 URL : <http://www.e-rumoi.jp/gikai/index.html>  
 E-mail : [rumoishigikai@basil.ocn.ne.jp](mailto:rumoishigikai@basil.ocn.ne.jp)

留萌市議会 検索

※左記のQRコードからも留萌市議会のホームページにアクセスできます。

# 議会です こんにちは

## 主な内容

- P10 ・新型コロナウイルス感染症対策 留萌市議会の取り組みは
- P11 ・留萌市議会危機対策会議
- P12~P13 ・各委員会からの報告
- P14~P16 ・第2回定例会一般質問と答弁
- P17 ・こんなことが決まりました ほか

## 新型コロナウイルス感染症対策事業の予算案を可決・承認

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、国から「地方創生臨時交付金」が交付されます。留萌市には1億3,648万円の交付が見込まれ、1次申請の事業が決定しました。留萌市議会では、この申請事業の中に市民の声を踏まえ、提案しました。

### 留萌市議会による提案【抜粋】

- ①感染拡大防止・医療体制
  - ・備蓄用資材の整備 ほか
  - ・スクールバス3密防止対策
- ②市民生活・事業継続への支援
  - ・学校給食納入業者支援
  - ・オンライン特産品販売支援
  - ・留萌市内事業者持続化緊急支援(宿泊事業者・酒類販売事業者・理美容事業者への支援金)
  - ・市内公共交通等維持支援(生活路線バス事業者・観光バス事業者・タクシー事業者への支援金)
  - ・留萌ふるさと学生応援(帰省困難学生、市外奨学金学生支援)
  - ・子育て世帯応援(地元書店での学習教材等購入支援)(子ども食堂への支援・調理師会主催テイクアウト事業のPR支援など) ほか
- ③経済活動の回復
  - ・ワンコイン商店街支援事業
  - ・花いっぱい応援事業 以上

留萌市議会では5月29日(金)新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対策に伴う市独自の財源確保のため、議員14人全員の6月期末手当を15%削減することなどを決定し、記者会見を行いました。

## 財源確保のため期末手当15%減額など決定

会見では「新型コロナウイルス感染拡大に伴い、市民がさまざまな負担をされている状況に配慮し、市が進める経済対策に協力したい」とその趣旨を伝えました。議会の取り組みと、見込まれる効果額は次の通りです。

# 新型コロナウイルス感染症対策 留萌市議会の取り組みは



▲記者会見で財源確保のため期末手当の15%減額などを発表

- ①6月の期末手当15%削減
  - ・149万8500円
- ②常任委員会・議会運営委員会の行政視察中止
  - ・217万6000円など、現在、総額367万4500円です。

# 用語を理解して 議会をもっと知ろう!

- 常任委員会 (じょうにんいんかい)
 

議会が市の事務に関する調査、付託された請願・陳情などの審査を行うために、条例で常設する委員会のことで、留萌市では第1、第2、議会広報広聴の3つの委員会が設置され、議員は少なくとも第1または第2の常任委員会に所属するものとされています。
- 意見書 (いけんしょ)
 

地方自治法第99条の規定に基づき、市議会は市の公益に関することについて、国会や国、県などの関係行政に対し、議会の意思をまとめた文書を提出することができます。
- 一般会計 (いっばんかいけい)
 

市の最も基本的な経費の収支を扱う会計で、目的を限定せずに、一般的な行政を進めるための主要な経費をまかなうもので、特定の事業目的に限定される特別会計と区分されています。
- 視察 (しさつ)
 

実情や現状を把握することを目的として、現地に赴き、つぶさに見てまわり、関係者から説明を受けるなどの研修を行います。
- 政務活動費 (せいむかつどうひ)
 

議員の調査研究のために必要な経費の一部として、議会の会派または議員に対して市から交付される活動費を言います。
- 専決処分 (せんけつしよぶん)
 

議会が議決または決定すべき事件について、時間的に議会の招集を待てないなど、緊急な場合および議会の議決により委任されている場合に、市長が議会に代わり、意思決定をすることです。特別な場合を除き、専決処分後に、議会に報告し、承認を求める議案の提出が必要となります。

● 議会です使われる用語の中には、普段あまり耳にしなないものが多くあります。議会用語を抜粋で解説します。また、留萌市議会のホームページにも用語の解説のページをご用意しています。



## 議会広報広聴常任委員会

議員8人で構成される「議会広報広聴常任委員会」では、「議会広報作業班」と「お知らせ掲示板・HP作業班」の2班に分かれ、議会広報誌の編集や発行、ホームページやラジオなどの広報活動を行っています。

また、「市民と議会の意見交換会」による広聴に関する事項なども担当しています。

令和2年1月から5月まで、広報広聴常任委員会を6回、議会広報作業班を6回、お知らせ掲示板・HP作業班を7回、それぞれ開催し、議会基本条例が定める「わかりやすく・開かれた」「市民とともに」の議会の実現に取り組んでいます。

現在、議会のさまざまな動きをスピード感を持ち、広くお知らせするため、情報の発信・共有・拡散を目的とし、Facebook(フェイスブック)の導入を検討しています。

準備が整い次第、改めてお知らせします。

また、広報広聴常任委員会が担当する「市民と議会の意見交換会」については、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、どのような方法であれば実施することが可能なかを検討し、安全・安全に参加いただけるよう、意見交換会の開催に向けて準備を進めていきます。



▲議会広報広聴常任委員会の主な広報活動

## 第2常任委員会

昭和60年に建築された留萌中学校は、老朽化が進み、雨漏りや外壁の落下などの危険性が高く、校舎および運動場の大規模改修による教育環境の維持を図ることが求められています。今年度は、留萌中学校整備事業として、アスベスト除去を行う校舎煙突改修工事や屋根・外壁・トイレなどの大規模改修事業および老朽化したテニスコ

ートと旧千鳥町プール跡地の新テニスコート整備として、約4億円の事業内容とスケジュールが説明されました。

また、学校給食センターから、調理生環境の改善、経年劣化した調理器具の更新を行う計画に基づき実施する今年度の事業内容の報告を受けました。今年度は、食器類を消毒および乾燥させる保管機の更新と、給食調理器具の保管機購入事業費約3千万円の内容について説明を受けました。



▲留萌中学校テニスコート



▲学校給食センターのカーティン

## 第1常任委員会

5月、6月の常任委員会では、新型コロナウイルス感染症対応地創生臨時交付金を使った事業実施に当たる補正予算内容について提案を受け、定例会での審議に対処しました。留萌PUSHプロジェクトの経済対策をはじめ、子育て支援、花き農家支援など、30事業を超えるコロナ対応策をスピード感ある実施のための協議となりました。

新たな防災備蓄倉庫の確保  
現在、備蓄物資および資機材などは、防災倉庫(本町1丁目)、市本庁舎・西分庁舎倉庫の3カ所に分散して備蓄、管理されていますが、収容面積が狭小であり、耐震性を保持していないなどの課題があります。新たな備蓄倉庫を早急に確保するため、候補地の調査中として、留萌十字街西ビルと市内小中学校の空き教室、廃校舎などが挙げられました。



▲市内花き農家のトルコギキョウ



▲留萌市の防災倉庫(本町1丁目)

令和2年第2回定例会

一般質問と答弁



むらやま 村山ゆかり

萌芽クラブ

【質問】 コロナ禍による社会変化と対策  
市内老人福祉施設などで感染者が出た場合のシミュレーションを把握しているか。6月30日から再開予定の「わいわい子ども食堂」で3密を防ぐため、環境整備の支援を考えているか。

【答弁】 市内小中学校の授業が再開されたが、夏休みの期間や運動会、学芸会、修学旅行などのスケジュールを聞きたい。地域おこし協力隊の制度を活用し、学習補助員の人材確保ができないか。「道の駅るもい」のオープンが延期されたが、現時点でどう考えているのか。

【答弁】 JR北海道の経営は、ますます悪化すると思われる。昨年6月以降、開催されていない沿線自治体会議スケジュールと市長の思いを聞きたい。  
【答弁】 介護保険法に基づく実地指導の中で把握している。国の交付金を使い子育て応援事業として、「子ども食堂」にマスクや消毒薬、飛まつパーテーションなどの物品を購入し支援したい。  
夏季休業開始日を8月1日に変更し

17日までと短縮する。運動会、修学旅行などの学校行事は、8月以降に延期するが、これまで同様の内容は難しい。実施に当たり、内容の精査が必要。地域おこし協力隊制度を使った学習補助員人材確保は、関係部署と協議し、検討したい。

「道の駅るもい」は、道内の感染状況の改善を前提に、7月10日以降のオープンに向けて最終判断したい。

沿線自治体会議は、今議会終了後、なるべく早い時期に協議したい。コロナ禍で大きな打撃を受けているJRだが、なし崩し的に廃線を迫られることのないようスピード感を持って協議を進めたい。



▲7月10日以降にオープン予定の「道の駅るもい」に設置されたチャレンジショップなど



うしろ 雪子

無党派

【質問】 留萌市および市立病院における新型コロナウイルス感染症への対応  
4月に市内で初めて感染者が出たことを受け、市は感染拡大を防止するためにどのような対策を講じられたか、市立病院では、院内感染を防ぐためどのような対策を取られているのか。

【答弁】 市内で初めて感染者が出たことを受け、市は感染拡大を防止するためにどのような対策を講じられたか、市立病院では、院内感染を防ぐためどのような対策を取られているのか。また、市立病院の稼働状況、医療スタッフの状況、人工呼吸器などの医療機器や、マスク・防護服などの医療用物資の確保、必要な医療体制が確保されているかお伺いする。



▲徹底した感染対策を行っている留萌市立病院

【答弁】 感染拡大防止のために、公共施設の閉鎖、市主催事業の中止、小中学校の休校などの措置を講じ、人と人の接触機会を減らす取り組みを実施し、

【質問】 中小企業・小規模事業者の経済支援策及び育成について  
新型コロナウイルス感染症の影響により、人や物の動きが停滞し、事業活動を縮小せざるを得ない事業者が生じている。  
今回の新型コロナウイルス感染症による、市内経済に与える影響、支援策と今後の育成策を伺う。  
【答弁】 外出自粛に伴って売り上げの落ち込みは顕著だった飲食業など、多くの事業者で大きな影響があった。国の交付金や市の基金の活用などで、地域経済の早急な回復、回復後の経済活性化へ対策を講じたい。  
地域中小企業・小規模事業者は年々数が減少し、前年より売り上げが落ち



▲中小企業・小規模事業者の経済支援策および育成策は

た事業所も増えている。今後は、事業の継続への対応が課題だ。



こめま 清美

無党派

【質問】 安心して子育てをするための家庭への支援について  
コロナ禍のための休校措置や保育所の登園自粛により、子どもたちが家庭で過ごすようになり、養育状況が悪化した家庭に対する市の支援や体制と、4月1日から施行された「体罰」に関する子育てについて。に対する市の対応について伺う。



▲厚生労働省のポスター

【答弁】 学校休業中にも、「留萌市要保護児童対策地域協議会」の支援対象児童ケースに市の家庭相談員による電話掛けや訪問などにより、定期的な情報把握に努めてきた。「体罰」に関する子育てについて「は、他市の状況を踏まえて市でも広報誌、ホームページを



かいとう 海東 剛哲

萌芽クラブ

【質問】 再び起こり得る新型コロナウイルス感染症拡大への備え  
新型コロナウイルスと向き合いながら、市民一人ひとりが、昨年までとは

【答弁】 国や道が示している生活様式を、留萌市としても継続的に推進していく中、留萌市独自のきめ細かな行動基準を設ける場合、慎重な検討が必要である。まずは、現在の新しい生活様



▲るもい呑まつり

# こんなことが決まりました

令和2年 第2回定例会  
6月2日～10日

令和2年第2回定例会が9日間の会期で開催され、諮問1件、報告15件、議案26件、意見書案3件などを審議しました。

## 【諮問】

• 人権擁護委員の推薦について ..... 適任

## 【報告】

- 令和元年度留萌市一般会計に係る放棄した債権の報告について
  - 専決処分報告について（留萌市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例制定について）
  - 専決処分報告について（令和2年度留萌市一般会計補正予算（第3号）について）
- ほか12件 ..... 承認・了

## 【議案】

- 令和2年度留萌市一般会計補正予算（第8号）
  - 留萌市税条例の一部を改正する条例制定について
  - 留萌市都市計画税条例の一部を改正する条例制定について
  - 留萌市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について
  - 財産の取得について
    - 留萌市過疎地域自立促進市町村計画の変更について
  - 留萌市農業委員会委員の任命について
    - 留萌市教育委員会委員の任命について
  - 留萌市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について
  - 留萌市介護保険条例の一部を改正する条例制定について
- ほか16件 ..... 原案可決・同意

## 【意見書案】

• 新型コロナウイルス対策にかかる地方財政の充実・強化を求める意見書 ほか2件 ..... 原案可決

## 編集後記

新型コロナウイルス感染症により、事態が日々動く中で、この数か月、議会は何をしたのか、その取り組みを本号に載せました。

議会基本条例第24条には、災害が起きた時の議会・議員の対応が示されています。「議会は、災害等の不測の事態が発生したときは、(中略)市民意見の把握をするとともに、必要に応じて市長又は国等に対し、提案、提言、要望等を行う」とあり、このことを今回取り組むことができました。

市は、国への申請事業の中に、議会の提案を政策として多く取り入れています。とはいえ、新型コロナウイルス感染症の対策はまだ続き、これから、皆さまのお声を伺い、議会・議員の役割を果たして参ります。(戸)

## 各組合議会からの報告

### 留萌消防組合議会

令和2年3月27日開催の留萌市議会全員協議会において、留萌消防組合議会の令和元年における定例会および臨時会の審議状況と結果について報告しました。4月には、今年度予定していた行政視察の実施を延期しました。毎年7月に留萌消防組合議員が参加している留萌消防団教養訓練大会が新型コロナウイルス感染症拡大への危険性を考慮し、中止となりました。

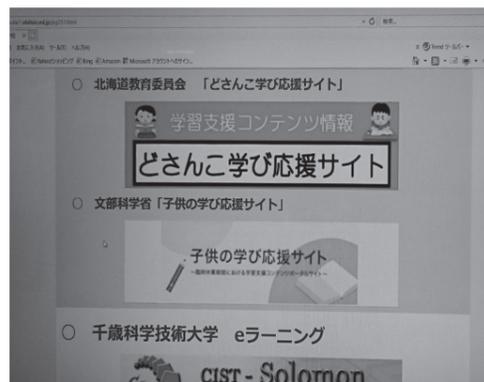
### 留萌南部衛生組合議会

令和2年6月22日開催の第3回留萌南部衛生組合議会議員協議会は、「組合議会会議規則の一部を改正する規則」など4件についての報告・協議をはじめ、生ごみ処理施設内での「フォークリフト横転事故」について、それぞれ報告を受けました。その後、増毛町にある「最終処分施設被覆施設の移設工事」の進捗状況について視察をしました。



とみす みほこ  
戸水美保子  
留萌公明党

【質問】子どもの学びの支援について  
緊急事態宣言に伴う学校の休業期間中に文科省や道教育委員会から、オンライン教材が提供された。千歳科学技術大学のeラーニング教材もあることから、市ホームページ内の教育委員会の所にアクセスしやすいように表示するお考えはないか。  
その上でネット環境のない家庭に対し、タブレット端末の貸し出しはできないか。また、例年より多忙になる教



▲子どもの学びを応援する、オンライン教材のサイト

【質問】災害時避難所の備蓄品などの見直しと設営演習について  
今後、留萌市でも避難所で感染症対

式について、より多くの市民や事業者の皆様が実践していただき、地域全体に定着させていくことを最優先に、啓発などの取り組みを進めていきたい。感染症に対応した避難についての考え方については、見直しを進めていくとともに、新たな保管場所・防災備蓄倉庫の候補地について慎重に検討していく。  
イベント実施に当たっては、来場者やスタッフの感染予防など、北海道が提唱する「新北海道スタイル」を実践しながら、参加者の安全の確保など、必要に応じた支援・サポートについてイベント主催団体などと連携を図っていく。留萌市新型コロナウイルス感染症対策基金を活用したイベント支援も必要と考える。

職員を支える時間単位での人材の確保、消毒作業を担う有償ボランティアなどを確保する考えはないか。  
【答弁】市ホームページで、教材に容易にアクセスできるページを掲載したい。タブレット端末については、長期休業に入り、家庭学習などに活用する場合、貸し出し条件についても検討したい。  
国の令和2年度第2次補正予算で示された人的体制整備については、学校全体の指導体制充実のために、時間単位で人材の確保を含めて検討したい。また、校内の消毒作業を行う教職員の負担軽減のため、有償ボランティアの活用も含め、可能な対応について検討する。



かさほら まさひろ  
笠原昌史  
民 進 党

【質問】新型コロナウイルス感染症に関する収束を含めた市の今後の対応について

【答弁】感染症の収束状況を見ながら、「3密」を避け、感染症対策を講じた上で、実現可能な避難所設営演習などについて、検討していきたい。  
【質問】新型コロナウイルス感染症対策の一環として、公共施設などで感染者が発生し、濃厚接触者の追跡のために連絡先などの記載を求め、役立てる考えは。また、国や道が奨めるスマートフォンを活用した濃厚接触の可能性が高い人に通知などを行う「接触確認アプリ」や「コロナ通知システム」の周知に対する市の取り組みについて伺う。



▲北海道コロナ通知システム

【答弁】市では、感染防止対策として、市内4公共施設について5月26日の施設再開後、国などが示す「感染拡大予防ガイドライン」に基づき、利用者の緊急連絡先の把握に取り組んでいる。把握した個人情報については、適切に管理していく。  
「接触確認アプリ」や「コロナ通知システム」の市民周知については、感染者、濃厚接触者の把握や公表は北海道が実施していることから、国からの要請に基づき、道が管理するものと認識しているが、道などから要請があった場合、速やかに対応していく。

【質問】ICTを活用し、場所や時間にとらわれない柔軟な働き方であるテレワークを、新しい働き方を見込んだ移住定住政策の一環として推進する考えについて伺う。  
【答弁】国ではICTを活用し、都市部から地方への人や仕事の流れを創出。地方創生と働き方改革の実現に貢献するものとして、テレワークを推進している。

新型コロナウイルス感染症収束後の新たな働き方として、多くの企業の導入が予想される。地方やふるさとで働きたい人の流れも期待できることから、市の移住定住政策の中で、他市の情報も収集し、可能性について研究していく。